

## 令和3年度 ごみ発生量と資源化量及びリサイクル率(市内)について

燃やすごみ	令和2年度はコロナ禍の影響で許可ごみが令和元年度に比べ8%減少した。 令和3年度においても感染拡大の状況等により減少傾向が続くものと思われる。
生ごみの発酵不適物	高齢化による紙おむつ等が増加したため。
燃やさないごみ 粗大ごみ	令和2年度はコロナ禍での外出自粛や在宅勤務等で家に居る時間が長かったため、 燃やさないごみ、粗大ごみの排出が令和元年度に比べ8%増加した。 また、令和3年度においても感染拡大の状況等により増加傾向が続くと思われる。
生ごみ	人口減少や生活様式の変化（デリバリー、パック詰め商品等の増加）により、 分別する生ごみ量が減った。各家庭での生ごみの水切りが励行され、個々の重さが減少した。
集団回収	コロナ禍の影響で学校や地域での集団回収が減少したため。